

健康づくり実践優良団体(者)表彰状況 (平成23年度～令和元(2019)年度)

年度	No	市町村名	表彰団体名	推薦理由
平成23年度	1	糸満市	糸満市兼城ハイツ健康クラブ	平成20年度から総合型地域スポーツクラブへ取り組み、地域で健康を保持増進をするための運動を推進している。地域における体力の向上、世代間の交流や文化活動を実施し、住民の健康福祉の向上に努めている。
平成23年度	2	豊見城市	豊見城市母子保健推進員協議会	市の母子事業にボランティアで協力をしている。平成21年度に23名で組織化し、特に母子の健康づくりのため虫歯予防のために歯のフッ化物洗口をすすめている。
平成23年度	3	南城市	南城市船越区健康づくり推進委員会	南城市の自治会単位の健康づくりの提唱にあたり、第一号の「船越区健康づくり推進会」を結成し、地域の模範となっている。自治会のユニークな受診勧奨の取り組みでは確実に受診率を向上させているなど実績をあげている。
平成23年度	4	西原町	西原町食生活改善推進員協議会	平成17年5月に発足し、現在78名の会員が西原町長から委嘱を受け「私達の健康は私達の手で」を合言葉に地域や学校、健診現場等で食を通じた健康づくり活動を実践している。
平成23年度	5	与那原町	与那原町板良敷区百々の会	概ね60歳の方々の健康づくりを目的に、平成11年よりミニデイサービス事業を実施。活動は月1回で健康体操など取り入れ、会員それぞれが役割分担を持ち、百々の会活動を通じてコミュニケーションの場となっている。
平成23年度	6	南風原町	南風原操体サークル	昭和61年に操体サークルを設立。年齢を問わず週1回の交流を行っている。25年間欠かさずことなく操体を続け地域の健康づくりに貢献している。
平成23年度	7	八重瀬町	八重瀬町白川ハイツ自治会	自治会で健診が受けやすいように、駐車場や健診会場の環境整備を積極的に行っている。また、回覧板による受診案内や住民への声かけで受診向上につなげている。
平成24年度	1	糸満市	糸満市食生活改善推進員協議会	平成11年1月に発足し、37名の会員で「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、地域で食を通じた健康づくり活動を実践。市内幼稚園で絵本読み聞かせ、エプロンシアター、おやつづくり等の食育活動を行っている。
平成24年度	2	豊見城市	豊見城市食生活改善推進員協議会	平成13年12月に発足し、44名の会員で地域や健診会場で食を通じた健康づくり活動を行っており、昨年度結成10周年を迎えた。地域に根付いた市民の健康づくりの担い手として、必要な存在となっている。
平成24年度	3	南城市	つきしろ自治会健康づくり推進部	平成20年4月に発足し、健康ニュースの発行や講演会、ウォーキング大会等を開催。南城市の特定健診率の向上にとっても貢献しており、健康づくりの模範的自治会として、高い評価を受け視察も相次いでいる。
平成24年度	4	西原町	西原町小波津団地自治会	積極的に健診受診案内を行っており町内行政区で受診率が一番高く、50%を毎年越えている。また月2回のいいあんべー共生事業を実施し、地域住民の交流と様々なテーマで健康づくりに取り組んでいる。
平成24年度	5	与那原町	与那原町母子保健推進員	昭和57年に発足し、20名の推進員が乳児世帯への訪問事業、健診、育児学級での支援をしている。特に「3歳児健診むし歯0」に力を入れており手作り金メダルを作成する等、町の保健事業に大きく貢献。
平成24年度	6	南風原町	津嘉山操体サークル	平成2年に町主催の操体教室修了者で操体サークルとして自主活動を開始。週1回集まり、操体法を通して交流しながら22年間自主活動を継続し、健康づくりの実践に取り組んでいる。
平成24年度	7	八重瀬町	操体法サークル	平成13年に町主催の操体法教室修了者で操体法サークルとして和気藹々と週1回活動中。年齢を問わず簡単にできる操体法を通して、町民の健康づくりに貢献。

健康づくり実践優良団体(者)表彰状況(平成23年度～令和元(2019)年度)

年度	No	市町村名	表彰団体名	推薦理由
平成25年度	1	糸満市	糸満市生涯学習支援センター 操体サークル「火曜日」「水曜日」クラス	どちらも市主催の操体教室終了後、自主活動としてサークルを週1回継続している。「水曜日」は約30年「火曜日」クラスも約15年の長期間にわたり健康づくりを実践している。
平成25年度	2	南城市	南城市糸数区健康づくり推進委員会	同区は平成22年5月に「糸数区健康推進委員会」を結成。字の行事等を活用し、住民と懇親を深めて受診勧奨を行い、高受診率を継続している。また、毎月第4月曜日は「健康ウォーキング・資源ごみ収集・花遊会活動」など精力的に活動に取り組んでいる。
平成25年度	3	与那原町	森下区むいぬカジャマヤの会	平成12年に会を発足。毎月第3水曜日に参加者同士の交流をメインに健康運動士による体操や健康チェックなど、参加者が「健康」と「生きがいづくり」を楽しみながら行っている。
平成25年度	4	西原町	西原町太極拳同好会	平成16年に結成し今年で9年目を迎え、現在も健康維持や技術向上に向けて取り組んでいる。また、各地域のミニデイサービス(介護予防事業)にホボランティア講師として協力していただき、参加者へ指導を行っている。
平成25年度	5	北大東村	バレーボール愛好会	平成元年にバレーボールが好きな人が集まり、愛好会として自主活動を開始。週3回(水・木・金)20時～22時の2時間、スポーツセンターにおいて活動中。現在は20代～50代の世代間の交流、請負工事、製糖工場などの短期就労者、2～3年で異動になる学校教員などとの交流を深めながら、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく健康づくりを実践している。
平成25年度	6	南大東村	南大東村卓球愛好会	健康づくりと卓球技術の向上を目的に、平成18年に卓球愛好会を結成し、毎日(日曜日～土曜日)午後6時から8時までの間活動が行われている。 現在は、村内行事(体育協会主催:職域球技大会/南北親善競技大会など)においても積極的に関わり、大会を牽引するなどスポーツ愛好者の底辺拡大に尽力している。
平成26年度	1	浦添市	浦添市食生活改善推進員協議会	平成11年に結成し、H26年4月時点で50名の会員が「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに地域住民の生涯を通じた健康づくりの担い手として、食生活を中心とした健康づくりの普及啓発活動を実践している。
平成26年度	2	南城市	津波古健康推進委員会	同区は健康維持増進と交流を目的に平成25年4月1日から平日の早朝毎日ラジオ体操を実施。区民の健康づくりと地域コミュニティを育む場となっている。また、健康づくり推進員も12名育成し、生活習慣病対策を草の根運動で展開している。その結果、高受診率を継続し、最近では本市の乗るディクウォーキング強化実践地域として南城市の模範的自治会として高い評価を受けている。
平成26年度	3	与那原町	港区寿の会	65歳以上の区民を対象に、H10年からミニデイサービスを開始。転倒予防体操や健康チェックの他、民生児童委員や地域ボランティアが協力しながら昼食会、ゲームなどによるふれあい会、地域の児童との交流会を実施し、健康づくりと交流を行っている。
平成26年度	4	渡嘉敷村	シャトル・トカシキ・フレンズ	当初バドミントン好きが集い自主活動をしていたがH13年4月にサークルを立ち上げ、毎週火曜日20時～22時の2時間小中学校の体育館で活動中。 年1回は地域の中学生と混合チームを作り親睦を図るため大会を開催している。

健康づくり実践優良団体(者)表彰状況 (平成23年度～令和元(2019)年度)

年度	No	市町村名	表彰団体名	推薦理由
平成27年度	1	糸満市	糸満市大度健康クラブ	大度地区は、平成19年から総合型地域スポーツクラブへ取り組んでいる。小学校の体育館を利用し健康体操教室、ミニバレー教室、バドミントン教室を週1回開催している。またウォーキング教室として、毎朝6時から大度区公民館周辺をウォーキングし、6時半からはラジオ体操部を中心に、ボケない体操を毎日開催している。参加者も50代～80代と幅広く体力づくりだけでなく、毎日笑顔をもっとに楽しく地域における健康づくりに取り組んでいる。
平成27年度	2	豊見城市	とみぐすくウォーキングサークル	平成13年4月にウォーキングサークルを結成。笑顔で明るく楽しく元気で無理せずをモットーに健康維持、体力の向上を目指し、約14年間の長期間にわたり健康づくりを行っている。現在約40名の会員がコーチの指導の下、週1回有酸素運動、ウォーキング、ストレッチ体操、筋力トレーニング等を市中央公民館で実施している。
平成27年度	3	南城市	南城市食生活改善推進員協議会	平成18年5月に発足し、現在42名の会員が「私達の健康は私達の手で」を合言葉にボランティア活動を実践。今年10周年を迎える。地域や学校、イベント等で食を通した健康づくり活動を継続している。
平成27年度	4	与那原町	浜田区ひまわり会	高齢者を対象に、健康づくりを目的として平成10年からミニデイサービスを実施。区長を中心に民生委員やボランティアが協力し、活動企画運営している。毎月第4木曜日が活動日で、健康運動指導士による健康体操・転倒予防体操や看護師による健康チェックを行い、参加者が「自分の健康は自分で守る」という意識で健康づくりに取り組んでいる。また、弁当での昼食会、ゲームなどによるゆんたく会などを通して仲間づくりを行い、地域で孤立させないように努めている。さらに地域の保育園との交流会なども実施し、地域の健康づくりと交流の場となっている。
平成27年度	5	南風原町	山川南山会	南風原町山川区に在住または血縁関係者20代～60代が6チームでソフトボールを通して健康づくりや親睦を図りながら地域行事にも積極的に参加協力する。 昭和52年結成。平成27年1月現在、6チーム会員105人 各チームで役員も持ち回りで割り当て、ソフトボールのリーグ戦で各チーム10試合(2月～11月で月各チーム1試合)
平成27年度	6	渡嘉敷村	Monday Basketball	3年前に結成し、毎週月曜日に学校の体育館を利用して、個々の健康増進や地域の人々との交流を深める事を目的として活動している。又、バスケットボール大会以外に、村体協主催のバレーボール大会や野球大会等にも積極的に参加し、スポーツ全般を通じて村民の健康づくりに貢献している。
平成28年度	1	糸満市	糸満市スポーツ推進員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・現在17名の会員で構成され、市内の各種スポーツ行事の企画・助言と運営協力、自主活動として地域でのスポーツ講習会や子ども達・PTA等へのレクリエーション指導等、市民の生涯スポーツの普及振興に努めている。 ・毎月第3火曜日の夜(7時30分～9時)の月例ナイトウォーキングは、今年9年目を迎える。ストレッチ指導、ウォーキング指導、最近ではノルディックウォーキングの指導に取り組んでいる。 ・糸満市ウォーキングマップの作成や、「てくてくウォーキング大会」を糸満市と共催で開催するなど市民の健康づくりに取り組んでいる。

健康づくり実践優良団体(者)表彰状況 (平成23年度～令和元(2019)年度)

年度	No	市町村名	表彰団体名	推薦理由
平成28年度	2	西原町	桃原自治会	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回のいいあんべ共生事業を実施し、様々なテーマで健康づくりに取り組んでる。 ・週1回のグランドゴルフやカラオケ等を通して、活発に地域住民の交流を図っている。 ・地域の集会を利用して、積極的な健診受診案内や区内放送を実施。地域住民同士の声かけ等が受診率向上につながっている。 <p>特定健診の受診率は、平成23年度から50%を越えている。 平成27年度は59.1%(平成28年3月)</p>
平成28年度	3	与那原町	江口区 ひなぎく会	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の区民を対象に、健康づくりを目的にデイサービスを実施し、平成10年から18年間活動を継続。 ・区長を中心に、民生委員やボランティアが協力し運営。 ・活動日は、毎月第2木曜日に公民館に集まる。 ・運動指導士による健康体操、看護師による健康チェック。 ・レクレーションや社会見学、地域の児童・保育園児との交流会。 ・その他様々な活動を通して交流を深め、健康的にいきいきと生活できる健康づくりを推進。
平成28年度	4	栗国村	さわやかバレーサークル	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーを通して健康増進と会員及び地域との交流を図ることを目的に平成13年に結成。会員数12名。 ・メンバーは20代～40代の働き盛り世代でありながら、週3回の活動を継続し、仲間とのバレーを楽しむ事で、子育てと仕事のストレスを上手にリフレッシュ！メンバーが元気で笑顔一杯のさわやかバレーサークルです。 ・平成26年4月に「ちゃーがんじゅーおきなわ応援団」に登録。 ・活動日：毎週(火)・(木)・(土) 午後8時～9時45分 栗国村小中学校体育館
平成29年度	1	糸満市	糸満市ミニバレー協会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成8年に糸満市教育委員会がミニバレーを市内に導入、スポーツ推進員、行政の協力を得て協会が設立された。糸満市内の中学校校区を中心に6支部が結成され、日頃の練習も各支部で計画して実施し、いい汗と会員相互の親睦を深め、大会も開催している。 ・PTAの行事や小学校の低学年のレクの普及活動等、地域の健康づくり、地域活性化にも大きく寄与している。 ・現在では近隣市町にも支部が結成され、会員数も220名余と大きな組織に発展している。 ・平成27年11月には、協会設立20周年を迎えその行事として、ジャパンカップ大会を沖縄県に誘致、糸満市を主会場に、120チーム、600名余の参加の下盛大に開催した。県外から60チーム、ロシアから2チームの参加があった。
平成29年度	2	豊見城市	ススムクッキングサークル	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度に食生活改善推進員を中心にサークルを結成。会員の殆どが栄養に関する健康づくりへの関心が高く、社会貢献も視野に入れたサークル活動に取り組んでいる。 ・活動内容は月に1回～2回料理教室を開催し、料理の楽しさ、栄養に関する知識、料理の実践力をつける等で会員相互の親睦を深めている。健康づくりとして野菜たっぷりメニュー、素材のうまみを生かした減塩料理メニューなども自ら考案し、行政主催事業において、おもてなし料理作りの提供や市立公民館清掃等も毎年協力する等社会貢献も実践している。
平成29年度	3	与那原町	新島区親川願寿会	<ul style="list-style-type: none"> ・新島区内の高齢者を対象に、健康づくり及び社会的孤立の防止を目的としてミニデイサービスを実施。区長や老人会長を中心に民生委員・ボランティアが協力し、活動を企画運営している。毎月第3水曜日に区内にある町立綱曳資料館で活動。 ・健康運動指導士による体操や看護師による健康チェックを行い、参加者が健康に対して強い関心を持って取り組んでいる。また、昼食会(ふれあい会食)や年2回のピクニックなどを通して仲間づくりを行い、社会的孤立の早期発見に努めており、地域の健康づくりと交流の場となっている。

健康づくり実践優良団体(者)表彰状況 (平成23年度～令和元(2019)年度)

年度	No	市町村名	表彰団体名	推薦理由
平成29年度	4	南大東村	南大東村バレーボール愛好会	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年に結成。活動日:毎週(火)・(水)午後7時～村地域スポーツセンター 現在の活動は、中学生や沖縄本島から嫁いできた方、仕事で赴任してきた方など、32人が参加。 お互いの交流を深めながら、明るい雰囲気の中で、楽しく健康づくりを実践している。
平成29年度	5	八重瀬町	八重瀬ミニバレーサークル	<ul style="list-style-type: none"> 平成13年に結成。会員数20名で10代～60代の老若男女です。活動日:毎週(水)・(日)午後8時～10時 八重瀬町営東風平体育館 週2回の活動、年6回のミニバレー大会に参加し、他市との交流や健康づくりを推進している。 ミニバレーの普及振興を図り、地域に根ざした心豊かな人づくり、仲間づくり、健康づくりに取り組んでいる。 平成29年8月チャーガンジューおきなわ応援団に登録。
平成30年度	1	南城市	琉球料理伝承会	<p>平成26年に設立。琉球料理の伝統、食文化、作り方を理解し、世界、後世に伝承することを目的とし、長寿県沖縄を取り戻すための活動を実施。平成27年に沖縄県のチャーガンジューおきなわ応援団に登録。現在も琉球料理の伝承の食の健康づくりを通して、健康づくり活動を実践している。</p>
平成30年度	2	与那原町	中島区さくらの会	<p>地域の高齢者の健康づくりと孤立防止を目的として平成10年からミニデイサービスを実施。区長を中心に民生委員やボランティアが協力し、活動を企画運営している。毎月第3水曜日が活動日で、健康運動指導士による健康体操・転倒予防体操や看護師による健康チェックを行い、参加者が「自分の健康は自分で守る」という意識で健康づくりに取り組んでいる。</p> <p>また、毎回ボランティアによる手作りの昼食がふるまわれるが、健康を意識した野菜中心・塩分控えめのメニューとなっている。さらに年1回PTAと連携し児童と一緒にカレー作りを行う食育活動もおこなっている。</p> <p>本活動の特徴は、男性の参加者が多いこと、さらに、本活動から「地域見守り隊」が結成され、独居老人の安否確認や夜間のパトロールが実施されるようになったことである。参加する立場は違うが、個人・地域の生きがいがづくり・健康づくりの場となっている。</p>
令和元年度 (2019年度)	1	糸満市	さわやか卓球サークル	<p>○健康づくりを推進するためスポーツやサークル活動を1年以上継続して実践している。</p> <p>沖縄県チャーガンジューおきなわ応援団(H25年登録) 毎週水曜日PM1:00～PM3:00まで卓球を行っている。参加人数は18名～22名 参加者の年齢は50才代から80才代で男女を問わず交流している。</p> <p>参加者の目的はさまざま、近隣の卓球大会において勝利をみざす方、健康増進と交流を楽しまれる方等です。サークルを立ち上げて5年余。サークル主催の大会も開催し、近</p>
	2	与那原町	与那原区たんぼぼの会	<p>○地域の健康づくりに寄与している</p> <p>地域の高齢者の健康づくりと孤立防止を目的として平成13年からミニデイサービスを実施。区長を中心に民生委員やボランティアが協力し、活動を企画運営している。毎月第3木曜日が活動日で、健康運動指導士による健康体操・転倒予防体操や看護師による健康チェックを行い、参加者が「自分の健康は自分で守る」という意識で健康づくりに取り組んでいる。</p> <p>また、ゲームなどによるゆんたく会などを通して仲間作りを行い、地域で孤立させないように努めている。さらに地域の保育園との交流会なども実施し、地域の健康づくりと交流の場となっている。</p> <p>参加する立場は違うが、個人・地域の生きがいがづくり・健康づくりの場となっている。</p>